

（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開）

このたび以下の研究を実施いたします。

この研究では、2016年4月以降に新しくメンタルヘルス診療所しっぽふあーれに通院を始め、医師による往診や訪問診療を受けた方を対象として情報を収集する予定です。

あなたが上記の条件にあてはまる場合に、ご自身の情報を利用されることを望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。情報の利用を断っても不利益な扱いを受けることは一切ありません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご連絡ください。

なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 単一の精神科診療所における医師の訪問系支援に関する実態調査

【研究責任者】 佐藤さやか

（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
地域・司法精神医療研究部）

【本研究の目的及び意義】

本研究の目的は、地域生活支援のために主として医師が精神科の患者さんに対して行っている往診、訪問診療、訪問支援の実態と支援を受けている人の臨床的特徴を明らかに、今後の我が国の地域における精神科医療の在り方に対して基礎的資料を提供することです。

調査はすべて、過去に電子カルテなど診療録に記録されている情報を研究所スタッフが調べることで実施します。このため、この調査のために支援を受けた人が新たに行わなくてはいけないことは一切ありません。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2016年4月以降に新しくメンタルヘルス診療所しっぽふぁーれに通院を始め、医師による往診や訪問診療を受けた方

情報等：診療録

(年齢、性別、診断名、訪問開始時の状況、医師等の1カ月ごとの訪問回数等)

研究期間

2021年7月1日より2024年3月31日まで

データの管理および公表

データすべて匿名化した状態で管理され、対象となった方の個人情報が出ることが一切ありません。データは統計的に分析された後、学会発表、研究報告書、学術論文等として公表される予定です。匿名化された情報が複数名分をまとめて分析された後の結果のみが公表されるため、みなさんの個人情報が公になることは一切ありません。

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神保健研究所 佐藤さやか（研究代表者）
メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ 伊藤順一郎

2021年5月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

所属 地域・司法精神医療研究部 氏名 佐藤さやか

電話番号 042-341-2712（内線 6282）

e-mail：sayakas@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu@ncnp.go.jp